

問1 2010年における四国地方の農業産出額の統計（総額3,942億円）において、産出額が1,324億円に達し、全体の3割以上を占めていた品目はどれですか。（2025年 宮城県公立入試 類似）

1. 野菜
2. 畜産
3. 果実
4. 米

問2 岡山県から山口県にかけての瀬戸内海沿岸部における工業の特色について、正しい説明はどれですか。（2018年 沖縄県公立入試 類似）

1. 高速道路のインターチェンジ付近に、小型で軽量な集積回路（IC）を製造する「シリコンアイランド」が形成されている
2. 石油精製所や化学工場が港湾周辺に集まり、互いにパイプラインなどで結ばれた石油化学コンビナートが形成されている
3. 情報通信技術（ICT）を活用したソフトウェア開発や、バイオテクノロジーなどの先端産業が生産の中心となっている
4. 自動車の組み立て工場が内陸部の広大な土地に集中し、日本最大の工業生産額を誇る工業地帯となっている

問3 高知県で野菜の農業産出額が非常に高い主な理由と、その栽培方法の名称として正しい組み合わせはどれですか。（2021年 埼玉県公立入試 類似）

1. 標高の高い地域の冷涼な気候を利用して、野菜の出荷時期を通常より遅らせる「抑制栽培」が盛んだから。
2. 広大な平野を活かして、大型機械を導入し米と麦を交互に育てる「二毛作」が盛んだから。
3. 温暖な気候を利用して、ビニールハウスなどで野菜の出荷時期を通常より早める「促成栽培」が盛んだから。
4. 大都市への近さを活かして、収穫から消費までの時間を短縮し鮮度を保つ「近郊農業」が盛んだから。

問4 山口県の瀬戸内海沿岸において、化学工業の製造品出荷額が突出して多い理由として、地理的条件の観点から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）

1. 瀬戸内海特有の少雨で温暖な気候が、精密機械の組み立てや薬品の乾燥工程において最適な環境を提供したため。
2. 水深の深い良港に恵まれており、原料となる原油を積んだ大型タンカーの入港や、製品の海上輸送に極めて有利であったため。
3. 急峻な地形を利用した水力発電による安価で豊富な電力が得られ、電力を大量に消費する化学反応工程に適していたため。
4. 広大な干拓地が古くから塩田として利用されており、そこから得られる工業用塩が化学工業の主要な原料となったため。

問5 香川県などの瀬戸内地方の地形図を確認すると、平野部に「〇〇池」と記された小さな水域が数多く点在していることがわかります。これらの施設がこの地域に多く作られた理由として、最も適切なものはどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）

1. 台風による大雨が多いため、河川の氾濫を防ぐ貯水池とするため
2. 年間降水量が少なく、稲作に用いる水を確保するため
3. 急峻な地形を利用して、小規模な水力発電を行うため
4. 瀬戸内工業地域において、大量に必要な工業用水を確保するため

問6 四国地方に位置するある県は、2016年の統計においてレモンの収穫量が全国の20.8%を占めており、広島県に次いで国内第2位の産地となっています。この県として正しい名称を答えなさい。（2020年 長野県公立入試 類似）

1. 高知県
2. 徳島県
3. 香川県
4. 愛媛県

問7 日本の農業において、農家の経営改善を目的に栽培品目の転換が行われることがあります。ある地域での統計によると、レモンは1kgあたりの平均価格が約439円、10アールあたりの生産量が3200kgである一方、労働時間は123時間となっています。これに対し、みかんは平均価格が223円で労働時間は199時間、不知火（しらぬい）は平均価格が344円で労働時間は202時間となっています。これらの数値を比較した際、レモンを導入する利点として最も適切な説明はどれですか。（2020年 長野県公立入試 類似）

1. 他の品目と比較して、平均価格が高いだけでなく生産量も多いため、少ない労働時間で高い収益が期待できる点。
2. みかんよりも1kgあたりの平均価格は低いものの、労働時間が大幅に短縮されているため、人件費を抑えた経営ができる点。
3. 1kgあたりの平均価格は他のかんきつ類と同程度だが、生産量が圧倒的に多いため、大量出荷による市場独占が狙える点。
4. 不知火よりも労働時間が多く必要とされるが、生産量と平均価格のバランスが良いため、売上額を最大化できる点。

問8 1988年に、岡山県と香川県を島々を伝って結ぶ「本州四国連絡橋（児島・坂出ルート）」が完成しました。これにより本州と四国が陸路で直接結ばれ、物流や人の移動が劇的に変化することとなりました。この時に開通した橋の名称として正しいものを選びなさい。（2018年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 青函トンネル
2. しなみ海道
3. 瀬戸大橋
4. 明石海峡大橋

問9 地形図上に引かれた二地点間の高低差を垂直方向の断面で示したものを断面図といいます。標高332.4mの高尾山があるA点から、等高線のほとんどない境港港付近のB点に向かって直線を引いたとき、その直線上における地形の断面の様子を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2017年 和歌山県公立入試 類似）

1. A点からB点に向かって、中央部が大きく凹んだ盆地のような形状が続く。
2. A点からB点まで、標高の変化がほとんど見られない一定の高さの台地が続く。
3. A点付近は平坦な土地が広がり、B点に近づくにつれて標高が高く斜面が急になる。
4. A点付近は標高が高く斜面が急で、B点に近づくにつれて標高が下がり平坦になる。

問10 1985年から2015年にかけての四国地方と他地域間の交通手段の変化をまとめた統計において、かつて主要な移動手段であった船舶の利用割合が激減し、代わって自動車の利用が急増して全体の過半数を占めるようになりました。このような交通の変化をもたらした最大の要因として、最も適切なものはどれですか。（2020年 鳥取県公立入試 類似）

1. 四国全域を網羅する新幹線網が完成したことにより、鉄道と自動車の連携による移動が普及したこと
2. 瀬戸大橋をはじめとする本州四国連絡橋が相次いで開通し、本州との間の陸上交通網が整備されたこと
3. 環境保護の観点から瀬戸内海での大型船舶の航行が厳しく制限され、物流の主役がトラックへ移行したこと
4. 格安航空会社（LCC）の参入によって航空機の利用料金が下がり、船舶から航空機への転換が進んだこと

問11 九州地方の最北端に位置する福岡県北九州市は、海を隔てて本州と隣接しており、交通の要所となっています。この北九州市から見て、対岸の本州側の最西端に位置する県はどこですか。（2017年 長野県公立入試 類似）

1. 山口県
2. 福岡県
3. 広島県
4. 島根県

問12 中国地方の瀬戸内海沿岸に位置する広島県の県庁所在地について、国の出先機関や民間企業の支店が多く集まり、その地方の政治・経済を支える役割を持つ都市の分類として最も適切なものを次から選びなさい。（2016年 岐阜県公立入試 類似）

1. 地方中枢都市
2. 首都圏機能分担都市
3. 政令指定都市（ただし、地方中枢都市ではない）
4. 工業指定都市

答え合わせ・解説

問1	答え 1 野菜	四国地方の農業は、高知県を中心とした野菜の生産が非常に盛んである点が特徴です。2010年のデータでは、野菜の産出額が総額の33.5%を占めており、果実（みかんなど）や畜産、米と比較しても最大の割合となっています。これは、温暖な気候を活かした高付加価値な農業が展開されていることを示しています。
問2	答え 2 石油精製所や化学工場が港湾周辺に集まり、互いにパイプラインなどで結ばれた石油化学コンビナートが形成されている	瀬戸内海沿岸の臨海部では、輸入した原油を精製する工場と、その製品を原料として加工する工場などが集まる「石油化学コンビナート」が多く見られます。これは瀬戸内工業地域の大きな特徴です。シリコンアイランドは九州、日本最大の工業生産額は中京工業地帯の説明であり、瀬戸内工業地域は重化学工業が盛んな地域として知られています。
問3	答え 3 温暖な気候を利用して、ビニールハウスなどで野菜の出荷時期を通常より早める「促成栽培」が盛んだから。	高知県は、南部の高知平野を中心に、黒潮がもたらす温暖な気候を最大限に利用しています。冬でも暖かい気候を活かし、ビニールハウスなどでピーマンやなす、きゅうりなどの夏野菜を冬から春にかけて栽培し、他の地域より早い時期に出荷する「促成栽培」が行われています。この方法は、野菜の価格が高い時期に市場へ供給できるため、農業産出額を押し上げる大きな要因となっています。一方で「抑制栽培」は長野県や群馬県などの高冷地で見られる手法であり、高知県の特色とは異なります。
問4	答え 2 水深の深い良港に恵まれており、原料となる原油を積んだ大型タンカーの入港や、製品の海上輸送に極めて有利であったため。	山口県を含む瀬戸内海沿岸に化学工業や鉄鋼業などの重化学工業が発達したのは、波が穏やかで水深の深い港を確保しやすかったことが最大の要因です。化学工業は原料となる原油のほぼ全量を海外からの輸入に頼っているため、大型船が直接接岸できる臨海部は輸送コストを抑える上で非常に有利な条件となります。このように、輸入原料に依存する「加工貿易」を基盤とした日本の工業において、山口県の沿岸部は理想的な立地条件を備えていました。
問5	答え 2 年間降水量が少なく、稲作に用いる水を確保するため	瀬戸内地方は、北側の中国山地と南側の四国山地に挟まれているため、季節風が運ぶ湿った空気が遮られ、年間を通じて降水量が少ないという気候的特徴があります。特に夏の乾燥による水不足を防ぎ、稲作に必要な農業用水を安定して供給するために、古くから多くの「ため池」が作られてきました。
問6	答え 4 愛媛県	愛媛県は、瀬戸内海に面した温暖な気候と、日当たりの良い傾斜地が多いという地形的条件を活かし、古くから柑橘類の栽培が盛んに行われてきました。みかんの主要産地として知られていますが、近年ではレモンの生産量でも全国上位に位置しており、広島県と共に国内の主要な産地を形成しています。
問7	答え 1 他の品目と比較して、平均価格が高いたくなく生産量も多いため、少ない労働時間で高い収益が期待できる点。	農業経営の改善においては、単に売上を伸ばすだけでなく、労働力に対してどれだけ効率的に収益を上げられるかが重要です。統計数値を比較すると、レモンはみかんや不知火といった他のかんきつ類に比べて、平均価格が高いたくなく生産量も多いという特徴があります。さらに、栽培や管理にかかる労働時間がこれらよりも少ないため、単位時間あたりの収益性が非常に高くなり、農家の経営効率を大幅に高めることが可能になります。
問8	答え 3 瀬戸大橋	1988年に開通した瀬戸大橋は、岡山県（本州）と香川県（四国）を結ぶ道路・鉄道併用橋です。この開通により、それまで船舶に頼っていた本州と四国間の交通が劇的に改善されました。同じ1988年には北海道と本州を結ぶ青函トンネルも開通していますが、こちらは橋ではなく海底トンネルです。明石海峡大橋は1998年に開通した兵庫県と淡路島を結ぶ橋です。
問9	答え 4 A点付近は標高が高く斜面が急で、B点に近づくにつれて標高が下がり平坦になる。	地形図において等高線の間隔が密である部分は傾斜が急であることを示し、間隔が広い、あるいは等高線がほとんどない部分は平坦な土地であることを示します。標高約332mの山地であるA点から港のあるB点へ向かう場合、断面図では始点が高く、終点に向かって急激に下がり、その後、海に近い平坦な線が描かれることとなります。
問10	答え 2 瀬戸大橋をはじめとする本州四国連絡橋が相次いで開通し、本州との間の陸上交通網が整備されたこと	1988年の瀬戸大橋開通を皮切りに、神戸・鳴門ルート、尾道・今治ルート（しまなみ海道）といった本州四国連絡橋が次々と整備されました。これにより、それまで船舶に頼っていた本州への移動が、自家用車や高速バス、トラックなどの自動車中心へと劇的に変化しました。この変化は「陸続き」になったことによる利便性の向上を象徴しています。
問11	答え 1 山口県	本州の西端に位置する山口県は、関門海峡を挟んで九州地方と向かい合っています。北九州市にとっては本州への入り口、山口県にとっては九州への入り口として、古くから人や物の往来が盛んな地域です。選択肢にある広島県や島根県も中国地方の県ですが、九州と直接接しているのは山口県のみです。
問12	答え 1 地方中枢都市	広島市は、中国地方全体を統括する国の行政機関や民間企業の支店が集中しており、この地方の政治・経済の中心地となっています。このような都市は「地方中枢都市」と呼ばれ、他にも札幌市、仙台市、福岡市などが該当します。また、広島市は1980年に政令指定都市にも指定されています。

- 問1 中国地方に位置する広島県の農業の特徴について、産出額の構成比から読み取れる状況として最も適切なものはどれですか。 （2017年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|
| 1. レモンなどの果実の生産割合が最も高く、産出額全体の過半数を超えている | 2. 平野部での米作りが中心であり、米の産出額が他の品目を圧倒している | 3. 野菜の生産割合が最も高く、産出額全体の約4割を占めている | 4. 広大な土地を利用した肉用牛の飼育が盛んで、畜産の産出額が最も高い |
|---------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|
- 問2 四国地方にある4つの県について、各県の主要な農作物の収穫量を比較した統計において、みかん（かんきつ類）の年間収穫量が12万トンを超え、四国地方で最大の産地となっている県はどこですか。 （2019年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 高知県 | 2. 香川県 | 3. 徳島県 | 4. 愛媛県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問3 中国・四国地方の中央部に位置する瀬戸内海沿岸において、大規模な石油コンビナートが形成され、本州と四国を結ぶ瀬戸大橋などのインフラが整備された背景として、地理的条件から説明したものとして適切なものはどれですか。 （2014年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. リアス海岸による複雑な入り江が多く、天然の良港として古くから製鉄業が独占的に発達したから | 2. 日本海側からの季節風によって大量の降雪があり、豊富な水資源を工業用水に転用しやすかったから | 3. 季節風の影響を山地が遮るため波が穏やかであり、大型船の接岸や海上交通に適しているから | 4. 広大な砂丘や平坦な土地が海岸線まで続いており、大規模な工場用地の確保が容易であったから |
|---|--|---|--|
- 問4 兵庫県神戸市と淡路島を結ぶ世界最大級の吊橋である明石海峡大橋の開通によって、徳島県と関西圏の間の交通は劇的に変化しました。この橋が1998年に開通した後の統計で見られる、正しい変化を選びなさい。 （2024年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 神戸・徳島間のフェリーの所要時間が短縮されたことにより、旅客船の輸送人数が過去最高を記録した。 | 2. トラック輸送のコストが上昇したため、貨物船による物資の輸送人数が大幅に増加した。 | 3. 200万人以上いたフェリー・旅客船の輸送人数が、数年で50万人以下へと激減した。 | 4. 淡路島を経由する鉄道が開通したため、大阪方面への通勤・通学者の輸送人数が増加した。 |
|--|---|---|--|
- 問5 岡山県と香川県の経済的・社会的な結びつきについて説明した文として、統計的な事実に基づいた最も適切なものはどれですか。 （2023年 栃木県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 香川県の人口は約97万人であり、これは岡山県に隣接する広島県や兵庫県よりも多いため、必然的に岡山県からの旅客流入数も最大となっている。 | 2. 岡山県と香川県は海を隔てているため、旅客の移動はフェリーが中心であるが、近年の高速道路料金の値下げにより広島県を上回る交流人口を維持している。 | 3. 瀬戸大橋の開通によって交通の利便性が飛躍的に向上し、香川県を訪れる県外旅客のうち、隣接する岡山県からの割合が約半分に達するほど交流が活発である。 | 4. 香川県は岡山県と陸続きで隣接しているため、瀬戸大橋を経由せずとも日常的な徒歩や自転車での往来が容易であり、旅客数が周辺県の中で最大となっている。 |
|--|--|---|---|
- 問6 島根県松江市において、12月や1月の降水量が100mmを超え、他の季節と比較しても降水量の差が太平洋側に比べて小さくなる理由として、最も適切な説明はどれですか。 （2016年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 年間を通じて温暖な黒潮の影響を強く受け、台風の通り道になりやすいため。 | 2. 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかって雪や雨を降らせるため。 | 3. 夏に太平洋から吹く季節風が、四国山地を越えて湿った空気を運んでくるため。 | 4. 中国山地と四国山地に挟まれているため、季節風の影響を受けにくく乾燥するため。 |
|--|--|---|---|
- 問7 日本の諸地域における産業や伝統をまとめた資料において、本州の最も西側に位置し、伝統工芸品として「赤間すずり」が記載されている県がある。この県の瀬戸内海沿岸で発達している工業の特色として、正しいものはどれか。 （2024年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 古くから織物業が盛んだった背景を活かし、現在は高級な絹織物や繊維製品の生産に特化している。 | 2. 臨海部の埋立地を中心に、石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が盛んである。 | 3. 豊かな水資源と安価な電力を利用したアルミニウムの精錬や、製紙業が発展している。 | 4. 大規模な平野が広がっているため、広大な土地を必要とする自動車の組み立て工場が集中している。 |
|--|---|--|--|
- 問8 香川県の自然環境や地形の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 （2025年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 讃岐平野を流れる主要な河川は、山脈から南の太平洋側へ向かって流れる急流となっている | 2. 県南部に東西に連なる讃岐山脈には活火山が多く、その恩恵により温泉地が平野部に広がっている | 3. 沿岸部は黒潮の影響を強く受けるため、一年中温暖で降水量が非常に多いのが特徴である | 4. 県北部の瀬戸内海は多島海としての景観が優れており、日本初の国立公園に指定されている |
|--|---|---|--|
- 問9 中国・四国地方を地形や気候の特色に基づいて区分した際、日本海側に位置する地域と、本州と四国の間に広がる内海に面した地域をそれぞれ何と呼びますか。適切な組み合わせを選びなさい。 （2022年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|-------------|-----------|----------|
| 1. 山陽と東海 | 2. 瀬戸内と中央高地 | 3. 山陰と瀬戸内 | 4. 山陰と北陸 |
|----------|-------------|-----------|----------|
- 問10 九州地方から本州へ陸路で移動する場合、北九州市から関門海峡を渡って最初に入る県は、地理的にどのような特徴を持っていますか。その役割や位置関係について述べたものとして正しいものを選びなさい。 （2017年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 九州地方に属しており、四国地方への玄関口として多くの橋が架けられている。 | 2. 本州の西端に位置しており、関門橋などを介して北九州市からの玄関口の役割を担っている。 | 3. 本州の北端に位置しており、対馬海峡を挟んで朝鮮半島との貿易が盛んである。 | 4. 中国地方の東側に位置しており、近畿地方との経済的な結びつきが非常に強い。 |
|---|---|---|---|
- 問11 高知県では、冬から春にかけての出荷時期において、東京市場での卸売価格が高い水準にあることを利用した農業が行われています。このような、温暖な気候や施設を利用して作物の成長を早め、他の産地よりも時期をずらして出荷する栽培方法の名称はどれですか。 （2020年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 促成栽培 | 2. 近郊農業 | 3. 有機農業 | 4. 抑制栽培 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問12 中国・四国地方の気候について、瀬戸内（瀬戸内海沿岸）の年間降水量が、山陰や南四国と比べて少ない理由として最も適切なものを説明したものはどれですか。 （2025年 宮城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 一年を通じてシベリア高気圧に覆われ続けており、乾燥した空気が流れ込みやすいため。 | 2. 中国山地と四国山地の間にある平野部において、夏にフェーン現象が頻繁に発生するため。 | 3. 寒流である親潮の影響により、海面からの水蒸気の蒸発が抑えられ、雨雲が発達しにくいから。 | 4. 冬の北西の季節風が中国山地に、夏の南東の季節風が四国山地にそれぞれさえぎられるため。 |
|---|--|--|---|
- 問13 中国・四国地方には、政府の出先機関や企業の支社・支店が集まる拠点となる都市がある。人口が100万人を超え、このような機能を持つ「地方中枢都市」として分類される都市はどれか。 （2023年 青森県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 岡山市 | 2. 松山市 | 3. 広島市 | 4. 高松市 |
|--------|--------|--------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 野菜の生産割合が最も高く、産出額全体の約4割を占めている	広島県の農業は、米の生産割合が約13%と比較的低いのに対し、野菜の割合が38.6%と極めて高いという特徴があります。これは、瀬戸内海沿岸の限られた平地や都市近郊の立地を活かして、収益性の高い野菜栽培に力を入れているためです。果実や畜産も行われていますが、産出額の規模では野菜が最大となります。
問2	答え 4 愛媛県	四国地方の西側に位置する愛媛県は、年間を通じて温暖な気候に恵まれています。この気候条件を活かした果樹栽培が極めて盛んであり、みかんの収穫量は四国地方の他の3県を大きく引き離して最大となっています。一方で、香川県では小麦、高知県ではなすなどの生産が盛んであるといった、県ごとの農業の特色があります。
問3	答え 3 季節風の影響を山地が遮るため波が穏やかであり、大型船の接岸や海上交通に適しているから	瀬戸内海沿岸は、北の中国山地と南の四国山地に挟まれているため、冬や夏の季節風が遮られ、年間を通じて波が穏やかで晴天が多いのが特徴です。この穏やかな海域は大型船の航行や接岸に適しており、原材料の輸入や製品の輸出を行う石油化学コンビナートの発達を促しました。また、瀬戸内海を挟んだ地域間の物流をさらに活発にするために、瀬戸大橋をはじめとする本州四国連絡橋が建設されました。
問4	答え 3 200万人以上いたフェリー・旅客船の輸送人数が、数年で50万人以下へと激減した。	本州四国連絡橋の神戸・鳴門ルートが完成したことにより、徳島県と関西方面の移動は自動車やバスが中心となりました。開通以前の1997年までは年間200万人以上いた海上交通の利用者は、開通の翌年以降に急激に減少し、2000年代には50万人を割り込む水準まで落ち込んでいます。これは、陸路の整備が既存の海上交通網に与えた影響の大きさを明確に示しています。
問5	答え 3 瀬戸大橋の開通によって交通の利便性が飛躍的に向上し、香川県を訪れる県外旅客のうち、隣接する岡山県からの割合が約半分に達するほど交流が活発である。	岡山県と香川県は瀬戸内海を挟んでいますが、瀬戸大橋という強力な交通インフラによって結ばれています。2019年の統計において、香川県を訪れる他都道府県からの旅客のうち、岡山県からの割合が46.8%と突出している事実は、橋の存在が両県の境界を越えた一体的な生活圏や経済圏を形成していることを示しています。
問6	答え 2 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかって雪や雨を降らせるため。	日本海側の気候の大きな特徴は、冬の降水量（降雪量）が多いことです。シベリア高気圧から吹き出す冷たく乾燥した北西の季節風が、比較的暖かい日本海（対馬海流）の上を通る際に大量の水蒸気を取り込み、山脈に突き当たることで上昇気流が発生し、降水をもたらします。これにより、冬の乾燥が著しい太平洋側とは異なる降水パターンを示します。
問7	答え 2 臨海部の埋立地を中心に、石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が盛んである。	赤間すずりが伝統工芸品として知られる山口県は、瀬戸内工業地域の一部を担っています。山口県の瀬戸内海沿岸部（周南市や岩国市など）は、大型船が接岸しやすい良好な港湾環境を活かし、輸入した原油を精製・加工する石油化学工業などの基礎素材産業が大きく発展しました。
問8	答え 4 県北部の瀬戸内海は多島海としての景観が優れており、日本初の国立公園に指定されている	1934年、瀬戸内海は日本で最初の国立公園（瀬戸内海国立公園）の一つに指定されました。香川県はこの国立公園の重要な一部を構成しており、多島海（たとうかい）と呼ばれる美しい景観が特徴です。他の選択肢については、香川県の河川は山脈から北（瀬戸内海側）へ流れている点や、火山ではなく堆積岩が中心の山脈である点、太平洋側の高知県とは異なり黒潮の影響を直接受けにくい点が誤りです。
問9	答え 3 山陰と瀬戸内	中国・四国地方は、日本海側の「山陰」、瀬戸内海に面した「瀬戸内」、太平洋側の「南四国」の3つの地域に区分されるのが一般的です。これらは地形的な障壁となる山地の存在や、それに伴う気候の大きな違いに基づいた区分です。
問10	答え 2 本州の西端に位置しており、関門橋などを介して北九州市からの玄関口の役割を担っている。	北九州市の対岸にある山口県は、地理的に本州の最西端に位置しています。関門海峡には関門橋だけでなく、鉄道や道路のための海底トンネル（関門トンネル）も通っており、九州から本州へ向かう際、あるいはその逆の場合も、必ず通過する「玄関口」としての機能を持っています。
問11	答え 1 促成栽培	暖かい気候やビニールハウスなどを利用し、作物の生育を早めて出荷時期を前倒しする方法を促成栽培と呼びます。高知県ではこの手法を用いて、なすなどの野菜を冬から春の卸売価格が高い時期に出荷しています。これに対し、冷涼な気候を利用して出荷時期を遅らせる方法は抑制栽培と呼ばれ、長野県の高原野菜などがその代表例です。
問12	答え 4 冬の北西の季節風が中国山地に、夏の南東の季節風が四国山地にそれぞれさえぎられるため。	中国・四国地方には、中央を東西に走る中国山地と四国山地があります。冬は大陸側から北西の季節風が吹き込みますが、中国山地で遮られるため山陰で雪や雨が多くなり、瀬戸内には乾燥した空気が届きます。逆に夏は太平洋側から南東の季節風が吹き込みますが、四国山地で遮られるため南四国で雨が多くなり、瀬戸内にはやはり湿った空気が届きにくくなります。この二つの山地の影響により、瀬戸内では年間を通じて降水量が少ない特有の気候が見られます。
問13	答え 3 広島市	中国・四国地方における地方中枢都市は広島市である。広島市は人口が100万人を超えており、政治・経済の中心機能が集積している。岡山市は政令指定都市ではあるが、地方中枢都市としての機能は広島市に集約されている。松山市や高松市は四国の主要都市だが、地方全体の中心拠点ではない。

1. 愛媛県 2. 徳島県 3. 香川県 4. 山口県

1. 四国地方最大の都市であり、夏目漱石の小説の舞台としても知られる。
2. 地方中枢都市として、政府の出先機関や企業の支店などが集中している。
3. 本州と四国を結ぶ瀬戸大橋の起点があり、交通の結節点となっている。
4. 政令指定都市に指定されており、日本三名園の一つである後樂園がある。

1. 広大な平野を利用した大規模な機械化により、米を主産物として野菜と組み合わせている	2. 大都市に近い立地を活かしてコマツナなどの鮮度が重要な野菜を生産し、産出額を高めている	3. 高冷地の冷涼な気候を活かしてレタスなどの収穫時期を遅らせることで、野菜の産出額を高めている	4. 温暖な気候を活かしてピーマンなどの収穫時期を早めることで、野菜の産出額を高めている
---	---	--	--

1. 瀬戸大橋をはじめとする本州四国連絡橋が相次いで開通し、本州との間の陸上交通網が整備されたこと
2. 四国全域を網羅する新幹線網が完成したことにより、鉄道と自動車の連携による移動が普及したこと
3. 格安航空会社（LCC）の参入によって航空機の利用料金が下がり、船舶から航空機への転換が進んだこと
4. 環境保護の観点から瀬戸内海での大型船舶の航行が厳しく制限され、物流の主役がトラックへ移行したこと

1. 核兵器の惨禍を伝えるために、被爆当時の姿のまま保存されているレンガ造りの建物である。
2. 徳川家康を祀るために江戸時代初期に造営された、豪華な彫刻や装飾が施された神社である。
3. 島根県に位置し、日本最古の神社建築様式の一つである大社造で建てられた社殿を持つ。
4. 平安時代の貴族の住宅様式である寝殿造が取り入れられ、海上に立つ大鳥居や社殿が特徴である。

1. 高速道路網の整備が進んでいるため、原料の輸送や製品の配送を内陸部の消費地へ向けて迅速に行う必要があったため	2. 広大な塩田跡地が広がっており、化学工業に欠かせない原料である塩が安価に大量に供給される環境にあったため	3. 瀬戸内海特有の温暖で降水量が少ない気候が、精密な化学製品の品質管理や屋外施設の維持に最も適していたため	4. 原料となる原油を大型船で輸入し、製品を効率よく運び出すために、水深の深い港をもつ臨海部が有利であったため
--	--	--	---

1. 標高の高い内陸盆地に位置しており、海からの湿った空気が届く前に周囲の斜面で雨を降らせてしまうため。
2. 北を中国山地、南を四国山地に挟まれており、夏と冬の季節風がそれぞれの山地によってさえぎられるため。
3. 日本海を流れる対馬海流の影響を強く受け、湿った空気が上昇する前に山地を越えて乾燥した風が吹き込むため。
4. 冬にシベリア高気圧から吹き出す冷たく湿った北西の季節風が、高い山脈にぶつかることなく直接吹き抜けるため。

1. ため池 2. 干拓地 3. 輪中 4. 遊水地

1. 黒潮の影響で海水の蒸発は盛んだが、周囲の標高が高い山地に雲が阻まれて内海まで届かないため。
2. 梅雨の時期に前線が停滞せず、周囲の山地を越えてきた乾燥した下降気流が一年中吹き続けるため。
3. 夏に発生する台風の進路から常に外れる位置にあり、湿った空気が山地を越えて流れ込むことがほとんどないため。
4. 冬の北西の季節風が中国山地に、夏の南東の季節風が四国山地にそれぞれ遮られ、乾いた空気が流れ込むため。

1. 鈴鹿山脈 2. 奥羽山脈 3. 中国山地 4. 四国山地

1. 年間を通じて温暖な黒潮の影響を強く受け、台風の通り道になりやすいため。
2. 中国山地と四国山地に挟まれているため、季節風の影響を受けにくく乾燥するため。
3. 夏に太平洋から吹く季節風が、四国山地を越えて湿った空気を運んでくるため。
4. 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかって雪や雨を降らせるため。

1. 大都市に近い立地を活かし、キャベツやレタスなどの近郊農業が産出額の半分以上を占める。

2. 大山の裾野に広がる広大な土地を利用して、牛や鶏などの飼育が盛んに行われている。

3. 瀬戸内海の温暖な気候と傾斜地を活かした、レモンやみかんなどの果実栽培が中心である。

4. 干拓によって得られた広大な平地を利用した、大規模な稲作が中心となっている。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 山口県	山口県は瀬戸内工業地域の一角を担っており、特に周南市、宇部市、岩国市などの沿岸部に石油化学コンビナートが形成されています。そのため、県全体の製造品出荷額において化学工業が占める割合が非常に高く、農業産出額などと比較しても工業中心の産業構造であることがわかります。
問2	答え 2 地方中枢都市として、政府の出先機関や企業の支店などが集中している。	問題文が指す都市は広島市である。広島市は中国・四国地方の地方中枢都市であり、行政機関や企業の支社が集まっている。後楽園があるのは岡山市、四国最大で小説の舞台（『坊っちゃん』）として知られるのは松山市、瀬戸大橋の本州側の起点は岡山県倉敷市であるため、他の選択肢は誤りである。
問3	答え 4 温暖な気候を活かしてピーマンなどの収穫時期を早めることで、野菜の産出額を高めている	高知県の農業は、黒潮の影響を受けた温暖な気候を最大限に活用している点が最大の特徴です。統計データにおいて、果実よりも野菜の産出額が圧倒的に多いのは、ピーマンやなすなどの促成栽培が極めて盛んであるためです。同じ四国地方でも、愛媛県などは果実（かんきつ類）の割合が高くなるため、統計上の違いに注意が必要です。
問4	答え 1 瀬戸大橋をはじめとする本州四国連絡橋が相次いで開通し、本州との間の陸上交通網が整備されたこと	1988年の瀬戸大橋開通を皮切りに、神戸・鳴門ルート、尾道・今治ルート（しまなみ海道）といった本州四国連絡橋が次々と整備されました。これにより、それまで船舶に頼っていた本州への移動が、自家用車や高速バス、トラックなどの自動車中心へと劇的に変化しました。この変化は「陸続き」になったことによる利便性の向上を象徴しています。
問5	答え 4 平安時代の貴族の住宅様式である寝殿造が取り入れられ、海上に立つ大鳥居や社殿が特徴である。	厳島神社は、広島県宮島にある世界文化遺産です。平安時代末期に平清盛によって、当時流行していた貴族の住宅様式である「寝殿造」を神社建築に取り入れる形で現在の規模に整えられました。潮の満ち引きという自然の条件を巧みに利用し、海上に社殿が浮かんでいるように見える独特の景観を生み出しています。
問6	答え 4 原料となる原油を大型船で輸入し、製品を効率よく運び出すために、水深の深い港をもつ臨海部が有利であったため	化学工業、特に石油化学は原料の大部分を海外からの輸入に依存しています。大型タンカーが接岸できる深い港湾をもち、さらに加工した製品を国内外へ大量に輸送できる瀬戸内海沿岸の立地は、生産コストと物流の両面で大きな利点がありました。このように、関連する工場が集まってパイプラインで結ばれるコンビナートが形成されることで、効率的な生産が行われています。
問7	答え 2 北を中国山地、南を四国山地に挟まれており、夏と冬の季節風がそれぞれの山地によってさえぎられるため。	瀬戸内の気候が乾燥する最大の要因は、二つの山地に挟まれた地形にあります。夏は太平洋からの湿った季節風が四国山地に、冬は日本海からの湿った季節風が中国山地にさえぎられ、それぞれの山脈の風下にあたる瀬戸内地域には乾燥した空気が流れ込むため、年間を通じて降水量が少なくなります。
問8	答え 1 ため池	瀬戸内の地域は、夏は四国山地、冬は中国山地が湿った空気を遮るため、雨が非常に少ない地域です。大きな河川も限られているため、稲作などに必要な農業用水を確保するために雨水を貯めておく「ため池」が発達しました。特に香川県の讃岐平野などには、現在も数多くの池が点在しています。
問9	答え 4 冬の北西の季節風が中国山地に、夏の南東の季節風が四国山地にそれぞれ遮られ、乾いた空気が流れ込むため。	瀬戸内地方は北側に中国山地、南側に四国山地が位置する。冬は日本海側から吹く湿った北西の季節風が中国山地で遮られ、夏は太平洋側から吹く湿った南東の季節風が四国山地で遮られる。それぞれの風が山を越える際に斜面で雨や雪を降らせるため、山地の間にある瀬戸内地方には湿気が取り除かれた乾いた空気が流れ込むことになり、年間を通じて降水量が少なくなる。
問10	答え 3 中国山地	中国地方の中央部を東西に走るこの山地は、比較的なだらかな山々が連なっているのが特徴です。この山地が障壁となることで、日本海側と瀬戸内側で異なる気候特性が生じます。
問11	答え 4 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかって雪や雨を降らせるため。	日本海側の気候の大きな特徴は、冬の降水量（降雪量）が多いことです。シベリア高気圧から吹き出す冷たく乾燥した北西の季節風が、比較的暖かい日本海（対馬海流）の上を通る際に大量の水蒸気を取り込み、山脈に突き当たることで上昇気流が発生し、降水をもたらします。これにより、冬の乾燥が著しい太平洋側とは異なる降水パターンを示します。
問12	答え 2 大山の裾野に広がる広大な土地を利用して、牛や鶏などの飼育が盛んに行われている。	鳥取県の農業産出額において、畜産は全体の58.1%を占める主要な部門です。これは、大山の周辺に広がる緩やかな傾斜地や広大な土地が、家畜の飼育や牧草地として適しているという地理的条件に基づいています。一方で、米（12.5%）、野菜（10.8%）、果実（7.9%）などの割合は畜産に比べると低くなっており、全国的に見ても畜産に特化した産出構造を持っているのが特徴です。

- 問1 中国地方に位置する県のうち、2007年に世界文化遺産として登録された石見銀山遺跡があり、鳥取県・岡山県・広島県・島根県の4県の中では最も人口が少ない県の県庁所在地はどこですか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)
1. 鳥取市 2. 広島市 3. 松江市 4. 岡山市
- 問2 高知県の平野部では、黒潮の影響による温暖な気候とビニールハウスなどの施設を利用し、ナスやピーマンなどの作物の成長を早める工夫が行われています。このように、他の産地からの出荷が少ない時期を狙って、出荷時期を意図的に早める栽培方法を何といいますか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. 近郊農業 2. 露地栽培 3. 促成栽培 4. 抑制栽培
- 問3 四国地方の東部に位置する徳島県の産業構造において、統計資料上、就業者割合が25.3%と高い数値を示し、全国平均と比較しても盛んであるといえる産業分野はどれですか。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 都市機能の集中による情報通信業 2. 観光資源を活かした宿泊・飲食サービス業 3. 果樹栽培や水産業を主体とする農林水産業 4. 化学工業などの分野を中心とした製造業
- 問4 高知県などの温暖な地域において、ビニールハウスを用いて野菜の出荷時期を調整する栽培方法が広く行われている理由として、最も適切なものはどれか。 (2025年 宮城県公立入試 類似)
1. 夏の厳しい暑さを避けるために、収穫時期を本来よりも秋から冬にかけて遅らせるため 2. 大消費地までの輸送距離が短いため、輸送コストを抑えて新鮮な野菜を大量に供給するため 3. 一つの耕地で、同じ作物を一年のうちに二度収穫して収穫量を増やすため 4. 他の産地の出荷が少ない時期に販売することで、市場価格が高い時期に取引するため
- 問5 瀬戸内地方では降水量が少ないため、農業用水を確保するために古くから「ため池」が多く作られてきました。この気候の要因となっている、瀬戸内海を挟んで北側と南側に位置し、湿った季節風をさえぎっている二つの山地の名称として正しい組み合わせを選びなさい。 (2020年 山形県公立入試 類似)
1. 奥羽山脈 ・ 出羽山地 2. 飛騨山脈 ・ 木曽山脈 3. 鈴鹿山脈 ・ 紀伊山地 4. 中国山地 ・ 四国山地
- 問6 広島県の農業産出額の構成において、畜産（約23%）や果実（約16%）、米（約13%）を上回り、全体の約4割近くという最も高い割合を占めている品目は何ですか。 (2017年 富山県公立入試 類似)
1. 果実 2. 畜産 3. 米 4. 野菜
- 問7 愛媛県今治市でタオルの生産が発展した背景には、製造工程における「水」の質が深く関わっています。この地域の水がタオルづくりににおいて高く評価され、地場産業の発展を支えた理由として最も適切な説明はどれですか。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
1. 年間を通じて水温が非常に低く、染色後の色落ちを防ぐための冷却水として最適であったため 2. 鉄分を多く含む水質を利用することで、独自の重厚感ある色合いを表現することが可能になったため 3. 塩分を適度に含んだ地下水が豊富で、綿糸の強度を高め、速乾性に優れた製品を作ることができたため 4. 重金属が少なく硬度が低い「軟水」が豊富で、糸を晒したり染めたりする工程で繊維を傷めず柔らかく仕上がるため
- 問8 愛媛県の今治市や西条市、新居浜市などが含まれる東部沿岸では、石油を原料としてプラスチックや合成繊維などを製造する工業が発展しています。瀬戸内工業地域の一角をなすこの地域で盛んな工業の名称として、最も適切なものを選択してください。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 電気機械工業 2. 石油化学工業 3. 出版・印刷業 4. 食料品工業
- 問9 香川県高松市を含む瀬戸内地域では、他の地域に比べて年間の降水量が少なく、古くから農業用水を確保するために「ため池」が多く作られてきました。このように降水量が少なくなる地理的な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 高知県公立入試 類似)
1. 太平洋側から吹き込む夏の季節風が、四国山地を越える際にフェーン現象を引き起こして気温が急上昇するため 2. 冬の北西の季節風が非常に強いものの、日本海側で水分をすべて放出した後の冷たく乾燥した空気が直接流れ込むため 3. 北側の中国山地と南側の四国山地によって、夏と冬それぞれの季節風が運ぶ湿った空気がさえぎられるため 4. 対馬海流の影響を強く受け、年間を通じて高気圧に覆われる日が多く、上昇気流が発生しにくいいため
- 問10 中国地方の中央部に位置し、広島湾に面する広島市は、周辺の県を含めた広域的な中心地としての役割を持っています。この都市が持つ機能や特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 四国地方最大の都市として、本州と四国を結ぶ交通の要所に位置する商業の中心地である。 2. 広大な平野を利用した稲作が盛んであり、古くから食糧供給の拠点として発展してきた。 3. 国の出先機関や民間企業の支店が集中し、地方中枢都市としての機能を果たしている。 4. 瀬戸内工業地域の中核として、みかんなどの果樹栽培とそれを利用した食品加工業が最も盛んである。
- 問11 2015年度の統計において、東京との間の移動手段の利用割合を調査したところ、航空機が35.8パーセント、バスが5.0パーセントであるのに対し、鉄道が59.2パーセントと半数を超えている県があります。このデータが示す県として正しいものを次から選びなさい。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)
1. 福岡県 2. 岡山県 3. 沖縄県 4. 北海道
- 問12 愛媛県南西部の宇和海沿岸に見られる、海岸線が複雑に入り組んだ地形の名称と、その入り江の特性を活かして盛んに行われている産業の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
1. 「扇状地」と呼ばれ、水はけの良い緩やかな傾斜地を利用した野菜の栽培 2. 「リアス海岸」と呼ばれ、波が穏やかな入り江を利用した魚介類の養殖業 3. 「砂州」と呼ばれ、内側に広がる浅瀬を利用したのりの養殖業 4. 「干拓地」と呼ばれ、海を埋め立てた広大な平地を利用した稲作
- 問13 本州四国連絡橋の3つのルートのうち、広島県尾道市と愛媛県今治市を結び、サイクリングロードとしても人気が高い「しまなみ海道」が含まれるルートの名称として正しいものを選択してください。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
1. 神戸・鳴門ルート 2. 明石海峡ルート 3. 尾道・今治ルート 4. 児島・坂出ルート

答え合わせ・解説

問1	答え 3 松江市	石見銀山遺跡は島根県に位置しており、その島根県の県庁所在地は松江市です。島根県は中国地方の中でも日本海側に位置する「山陰」に含まれる県で、歴史的な遺産を持つ一方で、周辺の県と比較して人口規模が小さいという特徴があります。
問2	答え 3 促成栽培	高知県の宮崎平野などで盛んなこの方法は、温暖な気候を活かして冬から春にかけて野菜を出荷するものです。他の産地の商品が市場に出回っていない時期に供給することで、農産物を高い価格で販売し、収益を上げる狙いがあります。対照的な言葉として、涼しい気候を利用して出荷時期を遅らせる「抑制栽培」があります。
問3	答え 4 化学工業などの分野を中心とした製造業	徳島県は、京阪神に近い地理的条件や歴史的な背景から、化学工業や製菓業などの製造業が非常に発達しています。全就業者に占める製造業の割合は約4分の1に達しており、これは全国平均と比較しても高い水準にあることが、この県の産業構造の大きな特徴です。
問4	答え 4 他の産地の出荷が少ない時期に販売することで、市場価格が高い時期に取引するため	出荷時期を他の産地とずらすことで、需要に対して供給が不足しているタイミングを狙い、農産物を有利な価格で販売して収益を上げることを目的としています。高知県や宮崎県などの冬でも温暖な気候は、この仕組みを維持する上で大きな利点となっています。
問5	答え 4 中国山地 ・ 四国山地	瀬戸内地方の少雨の背景には、二つの大きな山地の存在があります。兵庫県や岡山県などの北側に位置するのが中国山地、徳島県や高知県（太平洋側）との境に位置するのが四国山地です。これらが障壁となり、日本海側および太平洋側からの湿った空気が入り込むのを防いでいます。特に香川県などの瀬戸内海沿岸部は、この二つの山地に挟まれているため、全国的に見ても降水量が少ない地域となっています。
問6	答え 4 野菜	広島県は広島市などの大消費地を抱えていることから、新鮮さが求められる農産物を供給する近郊農業が発達しています。統計資料によると、農業産出額に占める野菜の割合は38.6%に達しており、畜産や果実、米を抑えて最も主要な生産品目となっているのが特徴です。
問7	答え 4 重金属が少なく硬度が低い「軟水」が豊富で、糸を晒したり染めたりする工程で繊維を傷めず柔らかく仕上がるため	今治市を流れる蒼社川などの伏流水は、不純物が非常に少ない軟水です。この良質な水を使用して綿糸の不純物を取り除く（晒す）ことで、綿本来の柔らかさと高い吸水性が引き出されます。地域の自然環境（水質）を活かして高品質なブランド化に成功した事例として、地理の産業学習において頻出のポイントです。
問8	答え 2 石油化学工業	愛媛県東部の東予地方と呼ばれる地域は、瀬戸内工業地域の中でも特に大規模な工場が集まる場所です。海外から大型タンカーで運ばれてくる原油などの資源を利用し、プラスチックや合成ゴム、合成繊維の原料を生産する石油化学工業が、沿岸部の埋め立て地を中心に大規模なコンビナートを形成して発展しました。
問9	答え 3 北側の中国山地と南側の四国山地によって、夏と冬それぞれの季節風が運ぶ湿った空気がさえぎられるため	瀬戸内の気候の最大の特徴は、二つの山地に挟まれているという地形にあります。夏は太平洋からの湿った季節風が四国山地に、冬は日本海からの湿った季節風が中国山地にそれぞれ遮られます。風が山を越える際に斜面で雨や雪を降らせるため、山を越えて瀬戸内側に吹き下ろす空気は乾燥します。これにより、年間を通じて降水量が少なく、晴天の日が多い温暖な気候となります。
問10	答え 3 国の出先機関や民間企業の支店が集中し、地方中枢都市としての機能を果たしている。	広島市のように、地方の政治・経済・文化の核となる都市は「地方中枢都市」と呼ばれます。広島市は中国・四国地方を代表する都市として、行政や企業の管理機能が高度に集積しています。選択肢にある「みかんの生産」は愛媛県などの特徴であり、広島市の中心的な機能はあくまでも都市としての管理・中枢機能にあります。
問11	答え 2 岡山県	東京から各都市への移動手段の選択には、所要時間が大きく関係しています。一般に「4時間の壁」と呼ばれ、新幹線での所要時間が4時間以内であれば鉄道が、それを超えると航空機が有利になる傾向があります。岡山県は東京から新幹線で約3時間強の距離にあり、空港への移動や待ち時間を含めた航空機との比較において鉄道の利便性が高いため、鉄道が約6割という高いシェアを占めています。これに対し、北海道や福岡県は航空機の割合がより高くなります。
問12	答え 2 「リアス海岸」と呼ばれ、波が穏やかな入り江を利用した魚介類の養殖業	宇和海沿岸や三陸海岸、志摩半島などに見られる複雑な海岸線をリアス海岸と呼びます。この地形は山地が沈水して形成されたため、奥行きのある深い入り江が多く、外海の影響を受けにくいので波が穏やかです。この特性を活かし、愛媛県では真珠やタイ、ハマチなどの養殖業が古くから発展してきました。
問13	答え 3 尾道・今治ルート	広島県と愛媛県を結ぶ「尾道・今治ルート」は、瀬戸内海の島々を橋でつないでおり、「しまなみ海道」の愛称で親しまれています。このルートは、本州四国連絡橋の中で唯一、歩行者や自転車が通行できる専用道路が並走しているのが特徴です。一方、岡山県と香川県を結ぶのは児島・坂出ルート、兵庫県と徳島県を結ぶのは神戸・鳴門ルートです。

- 問1 日本の果樹農業に関する統計において、収穫量が約14.78万tで全国1位の和歌山県に対し、約12.78万tで全国2位となっている四国地方の県と、その県庁所在地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2024年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 愛媛県 – 松山市 | 2. 佐賀県 – 佐賀市 | 3. 長崎県 – 長崎市 | 4. 静岡県 – 静岡市 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
- 問2 高知県の平野部では、冬から春にかけての温暖な気候や日照時間の長さを利用して、なすやピーマンなどの栽培を通常よりも早める「促成栽培」が盛んに行われています。このような工夫をして農作物を栽培する主な目的として、最も適切なものはどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------------|---|--|---|
| 1. 夏場の厳しい暑さを避け、冷涼な気候を好む野菜の品質を維持するため | 2. 化学肥料や農薬の使用を最小限に抑え、環境に配慮した農作物をブランド化するため | 3. 他の産地と出荷時期をずらすことで、需要が高い時期に有利な価格で販売するため | 4. 収穫時期を梅雨の時期と重ねることで、水やりの手間を省き生産コストを下げるため |
|-------------------------------------|---|--|---|
- 問3 香川県の地形図において、平野部に無数の小さな池が描かれている「讃岐平野」の地理的特徴について述べた文として、正しいものを次のうちから選びなさい。（2025年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 木曾三川の合流点付近に位置し、洪水から集落を守るために周囲を堤防で囲った「輪中」が点在している。 | 2. 瀬戸内の気候に属し、降水量が少ないため、農業用水を確保するための「ため池」が発達している。 | 3. 信濃川などの大河川の河口に位置し、水はけの悪い低湿地を排水して作られた広大な穀倉地帯である。 | 4. 筑後川の下流に位置し、干満の差を利用して農業用水を取り入れる「クリーク」と呼ばれる水路が発達している。 |
|---|--|---|--|
- 問4 高松市などの瀬戸内沿岸地域において、年間を通じて降水量が少なくなる主な要因として、地形と風の関係から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2020年 鳥根県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 梅雨の時期に停滞する前線の影響を、四国山地が防ぐことで雨雲が発達しにくい。 | 2. 北側の中国山地と南側の四国山地が、それぞれ冬と夏の季節風による湿った空気を遮るため。 | 3. 黒潮などの暖流の影響により、季節風が吹き込む際に雲が消滅しやすい地形だから。 | 4. 一年中安定して吹く偏西風が、中国山地と四国山地の間を通り抜ける際に乾燥するため。 |
|--|---|---|---|
- 問5 瀬戸内地域の気候において、夏と冬の季節風をそれぞれ遮ることで、この地域に乾燥した風をもたらしている主な山地の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2022年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 奥羽山脈と出羽山地 | 2. 飛騨山脈と木曾山脈 | 3. 鈴鹿山脈と伊吹山地 | 4. 中国山地と四国山地 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
- 問6 大阪市場における徳島県産真鯛の取り扱い量は、1985年の3トンから2010年には28トンへと約9倍に急増しています。このような変化をもたらした最大の要因として考えられるインフラの名称を選びなさい。（2016年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|--------|------------|-----------|
| 1. 青函トンネル | 2. 関門橋 | 3. 本州四国連絡橋 | 4. 関西国際空港 |
|-----------|--------|------------|-----------|
- 問7 高知県などの温暖な地域において、ビニールハウスを用いて野菜の出荷時期を調整する栽培方法が広く行われている理由として、最も適切なものはどれか。（2025年 宮城県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--------------------------------------|
| 1. 夏の厳しい暑さを避けるために、収穫時期を本来よりも秋から冬にかけて遅らせるため | 2. 他の産地の出荷が少ない時期に販売することで、市場価格が高い時期に取引するため | 3. 大消費地までの輸送距離が短いため、輸送コストを抑えて新鮮な野菜を大量に供給するため | 4. 一つの耕地で、同じ作物を一年のうちに二度収穫して収穫量を増やすため |
|--|---|--|--------------------------------------|
- 問8 瀬戸内地域の気候の特色と地形の関係について、そのメカニズムを説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 中国山地が冬の積雪を防ぎ、四国山地が夏の干ばつを防ぐという、山地による二重の保護によって降水量が一定に保たれる。 | 2. 日本海側と太平洋側の両方から湿った空気が山地を越えずに瀬戸内へ直接流れ込むため、一年中乾燥した晴天が続く。 | 3. 四国山地が南からの台風の影響を弱める一方で、中国山地が北からの冷気を遮断するため、上昇気流が起こらず雨が降らない。 | 4. 季節風が中国山地や四国山地を越える際、山地の外側に雨や雪を降らせて水分を失うため、瀬戸内には乾いた空気が流れ込む。 |
|---|--|--|--|
- 問9 日本の諸地域の産業に関する統計において、製造品出荷額のうち化学工業が約1兆6458億円に達しており、農業的な指標に比べて工業の規模が極めて大きいという特徴を持つ県はどこですか。（2019年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 山口県 | 2. 愛媛県 | 3. 徳島県 | 4. 香川県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問10 島根県東部では、1990年以降に新たに増設された工業団地の多くが、国道9号や54号のバイパスといった自動車専用道路の沿線に集中して立地しています。このように、工業団地が自動車専用道路の付近に建設される主な理由として、最も適切なものはどれですか。（2024年 鳥根県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------|--------------------------------|----------------------------|-----------------------------|
| 1. 海外からの輸入に備えて港湾施設との連携を強化するため | 2. トラックを利用した製品の輸送における利便性を高めるため | 3. 鉄道を利用した原材料の大量輸送を効率化するため | 4. 地価の安い山間部を開発して工業用地を確保するため |
|-------------------------------|--------------------------------|----------------------------|-----------------------------|
- 問11 中国・四国地方の地域区分において、山陰と瀬戸内では気候の特色が大きく異なります。その理由と特色の説明として、最も適切なものはどれですか。（2022年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 山陰は暖流である黒潮の影響を受けて年間を通じて温暖であり、瀬戸内は標高の高い山々に囲まれているため冬の寒さが非常に厳しい。 | 2. 山陰は夏に太平洋側からの湿った空気が直接流れ込むため雨が多く、瀬戸内は季節風が山地を越える際に発生する乾いた風の影響で常に乾燥している。 | 3. 山陰は冬に北西からの季節風の影響で雪や雨が多くなり、瀬戸内は中国山地と四国山地に挟まれているため年間を通じて降水量が少ない。 | 4. 山陰は季節風を遮る山地がないため一年中風が強く、瀬戸内は対馬海流が流れ込むため夏は非常に高温多湿で降水量が多い。 |
|--|---|---|---|
- 問12 広島県にある世界遺産のうち、海の中に立つ巨大な朱色の鳥居が特徴的であり、背後にそびえる山の自然景観と調和している歴史的建造物はどれですか。（2026年 鳥根県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------|---------|--------|--------|
| 1. 白川郷の合掌造り集落 | 2. 厳島神社 | 3. 金閣寺 | 4. 姫路城 |
|---------------|---------|--------|--------|
- 問13 四国地方の南部に位置する高知県は、黒潮の影響を受けた温暖な気候を活かした農業が盛んです。四国の各県の農産物収穫量を比較した統計において、高知県が約3万9000トンという数値を記録し、四国地方で最大の収穫量を誇る農作物はどれですか。（2019年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|--------|-------|--------|
| 1. なす | 2. みかん | 3. 小麦 | 4. レタス |
|-------|--------|-------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 愛媛県 - 松山市	2021年のみかん収穫量の統計に基づく、全国1位は近畿地方の和歌山県（約14.78万t）であり、2位が四国地方の愛媛県（約12.78万t）となっています。愛媛県は急傾斜地を利用した段々畑での栽培が盛んで、その県庁所在地は松山市です。静岡県や長崎県もみかんの主要な産地ですが、収穫量の順位や四国地方という地理的条件から愛媛県が正解となります。
問2	答え 3 他の産地と出荷時期をずらすことで、需要が高い時期に有利な価格で販売するため	高知県で行われている促成栽培は、黒潮の影響を受けた温暖な気候を活かし、他の地域が生産できない冬から春にかけて出荷することを目的としています。市場に出回る量が少ない時期に出荷することで、競争を避け、高い販売価格を得るという経営上のメリットがあります。
問3	答え 2 瀬戸内の気候に属し、降水量が少ないため、農業用水を確保するための「ため池」が発達している。	香川県の讃岐平野で見られる多数の池は、降水量が少ない気候に対応するために作られた「ため池」です。他の選択肢にある「クリーク」は福岡県・佐賀県の筑紫平野、「輪中」は岐阜県・愛知県などの濃尾平野で見られる特徴であり、地域の気候や地形条件によって、水の管理方法が異なることを理解しておく必要があります。
問4	答え 2 北側の中国山地と南側の四国山地が、それぞれ冬と夏の季節風による湿った空気を遮るため。	瀬戸内地方は、北側に中国山地、南側に四国山地が位置しています。夏は太平洋側からの湿った季節風が四国山地に遮られ、冬は日本海側からの湿った季節風が中国山地に遮られます。それぞれの山地で雨や雪を降らせた後の乾燥した空気が瀬戸内側に流れ込むため、年間を通じて降水量が少なくなります。
問5	答え 4 中国山地と四国山地	瀬戸内地域は、本州の中国山地と四国島の四国山地に挟まれた位置にあります。夏に南東から吹く湿った季節風は四国山地によって、冬に北西から吹く湿った季節風は中国山地によってそれぞれ遮られるため、その間に位置する瀬戸内海沿岸には雨や雪が届きにくくなります。このため、温暖で晴天の日が多い「瀬戸内の気候」が形成されます。
問6	答え 3 本州四国連絡橋	徳島県と兵庫県、香川県と岡山県、愛媛県と広島県をそれぞれ結ぶ「本州四国連絡橋」の開通は、四国の産業に大きな変化を与えました。特に神戸・鳴門ルート（明石海峡大橋など）の全線開通により、徳島県から関西圏へのアクセスが飛躍的に向上しました。これにより、1980年代にはフェリー輸送で時間がかかっていた真鯛などの特産品が、トラックによる高速輸送で迅速に大阪市場へ届けられるようになり、流通量が劇的に増加しました。
問7	答え 2 他の産地の出荷が少ない時期に販売することで、市場価格が高い時期に取引するため	出荷時期を他の産地とずらすことで、需要に対して供給が不足しているタイミングを狙い、農産物を有利な価格で販売して収益を上げることを目的としています。高知県や宮崎県などの冬でも温暖な気候は、この仕組みを維持する上で大きな利点となっています。
問8	答え 4 季節風が中国山地や四国山地を越える際、山地の外側に雨や雪を降らせて水分を失うため、瀬戸内には乾いた空気が流れ込む。	日本の季節風は、山地にぶつかると上昇して雲を作り、山の風上側に降水をもたらします。瀬戸内地域の場合、夏は南の四国山地の太平洋側に、冬は北の中国山地の日本海側に水分を落とした後の「乾いた風」が吹き込む地形構造になっています。このため、他の地域に比べて年間を通じた降水量が少なく、晴天の日が多いのが特徴です。この気候を利用して、かつては塩田による塩作りが盛んに行われていました。
問9	答え 1 山口県	山口県は瀬戸内工業地域の一角を担っており、特に周南市、宇部市、岩国市などの沿岸部に石油化学コンビナートが形成されています。そのため、県全体の製造品出荷額において化学工業が占める割合が非常に高く、農業産出額などと比較しても工業中心の産業構造であることがわかります。
問10	答え 2 トラックを利用した製品の輸送における利便性を高めるため	1990年以降、高速道路やバイパスなどの自動車専用道路の整備が進んだことで、トラックによる物流の効率が飛躍的に向上しました。特に加工組立型の工業などでは、完成した製品を迅速かつ計画的に各地へ配送することが重視されるため、インターチェンジやバイパス付近の交通利便性が高い場所に工業団地が立地する傾向があります。かつての港湾や鉄道を重視した立地から、道路網を重視した立地へと変化している背景を理解することが重要です。
問11	答え 3 山陰は冬に北西からの季節風の影響で雪や雨が多くなり、瀬戸内は中国山地と四国山地に挟まれているため年間を通じて降水量が少ない。	日本の気候は山脈の配置に強く影響を受けます。冬には湿った北西の季節風が中国山地にぶつかることで、日本海側の山陰に雪や雨をもたらします。一方、瀬戸内は北側の中国山地と南側の四国山地によって季節風による水蒸気が遮られるため、年間を通じて晴天が多く、降水量が少ない温暖な気候が保たれます。
問12	答え 2 厳島神社	広島県に位置する厳島神社は、潮の満ち引きによって海の上に浮かんでいるように見える独創的な配置が特徴です。1996年に原爆ドームとともに世界文化遺産に登録されました。選択肢にある姫路城は兵庫県、金閣寺は京都府、白川郷は岐阜県と富山県にまたがる遺産であり、海上に鳥居を持つのは厳島神社のみです。
問13	答え 1 なす	高知県は平地が少ないものの、高知平野を中心に温暖な気候を利用した野菜の生産が非常に盛んです。特になすの生産量は全国的にも上位で、四国地方の中では他県を圧倒する収穫量を誇っています。なお、みかんは愛媛県、小麦は香川県などで収穫量が多くなる傾向があります。